

令和4年度 第2回郡山支所管内の振興に係る地域懇話会概要

日 時	令和4年9月6日(火) 18時30分~20時45分
場 所	郡山公民館
出席者	地域懇話会委員、地域活性化アドバイザー、事務局
会 次 第	○協議事項 ①委員からの提案書及び意見についての対応方針(案) ②地域活性化計画(素案)について
主な意見等	<p>・郡山の魅力再発見! e-BIKE サイクルツーリズム事業</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 道が狭くて、結構危ないのではないかと。(特に県道沿い) ○ 休日の時間帯を決めて(朝方とか)、車を通行止めにできたら、安全に自転車は走れると思う。 ○ 曜日時間を決めて「歩こう会システム」を導入してはどうか。地元ボランティアの協力を得て、先頭と後ろで見守りをして、集団で参加してもらう。 ○ 市内の方から、結構たくさんの方が自転車で花尾神社に来られている。「サイクリングロード」と名前が付くだけでも良いと思う。 <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ サイクリングロードを推し進めている自治体というのは、路面上にサイクリングロードの線が引いてある。サイクルツーリズムが発展すれば、そういう処置も必要なのかなと思う。現状、そういうものはないので、参加されるお客様への注意喚起を行う形でしかルートの設定ができないと思う。サイクリングロードは、ニーズに合わせて楽しんでもらえるものが出来たら良いと思う。 <p>・特産品開発・販売</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ レイシ・タケノコ入りの餃子はあまり食べたことがない。八重の里などで販売したら、お客さんは飛びつくのではないと思う。 ○ 郡山地域でしか味わえない特産品、「おばあちゃんの味噌汁」みたいなものを、M1グランプリみたいなイベントをして、優勝者レシピを売り出すとか、パンフに載せてみてはどうか。自然や田舎をPRするのに、味噌汁は丁度良いと思う。 ○ スパランド裸・楽・良でも、お客さんから特産品とか、有名な手土産を買って帰りたいとの声がある。特産品の開発を進めていただければ良いと思う。 ○ 登山者が増えているので、八重山、三重岳、花尾山の登山とお弁当をセットで売り込むことができれば面白い。 <p>・地域資源を活かした史跡めぐりや自然体験・地域交流</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 調査立案に、懇話会のメンバーと地域のことをよく知っている人に入ってもらったほうが良いと思う。 ○ 公園でも手ぶらでバーベキューをしたりする場所がある。手ぶらで来て、買い物も何もなくて、そこで完結出来たらすごくありがたい。 <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ツアーや宿泊、運送が絡むものになると、旅行業登録が必要など少し法律に触れる部分がある。体験みたいなもの、ツアーとは見なされない、登録がなくても販売できるようなものが良い。 キャンプはすごく良いので、少し工夫して、他のところと差別化できるものがあれば良いのではないかと。 ○ グランピングみたいな高級なものではなく、もう少しライトなものが良いのかもしれない。 <p>・案内板等設置事業</p>

【各委員等からの意見】

- 看板は道の駅などにも立っており、近くの間所も知ることが出来るので良いと思う。QRコードをつけるのも良いと思う。
- QRコードがあっても、誰もそれを読み取らないと思う。
- QRコードではなく、プラットフォーム上のデジタル空間を整理するのが、お金をかけず出来るので良いと思う。地図情報サイト、プラットフォーム上に情報をどんどん発信していけば良いということ。
- 案内板自体を面白くし、それ自体を撮りたくなるようなものにすれば良いと思う。
- マップを大きく表示して、細かいほうが嬉しい。近い目的地にスムーズに行けるように。
- アプリを入れたりするものは、詳しくない人にとっては大変。スタンプラリーがまさにそれで、紙をなくした途端、高齢者の参加が減っている。
- 大きな郡山のマップの中に、コースがあれば良いと思う。山コースとか里コースとか。立ち寄った場所の写真を撮ったという証拠を示せば、何かもらえるといったイベント的要素を入れても良いと思う。

・景観イメージアップ事業

【各委員等からの意見】

- 地域事業として、子どもから大人まで地域全体が関わらないと継続は絶対無理。でも、綺麗なものを見れば、そこはやりたいよねとなるかもしれない。
- 3地区競い合って綺麗にしたら、モチベーションも上がりそうだ。
- 花ではなくて、収穫できるものを植えたらどうか。実際、そういう町内会もあるようだ。
- 継続可能な事業にならないと。収益が得られるものは持続可能かもしれないが、花だけだと持続性がなくなる可能性があって、補助金がないとできないと思う。
- そば粉だったら、種がとれば次は自前でできるわけだし、そばを食べようと、違う地域の集まりのきっかけになる。

【地域活性化アドバイザー】

- 5支所で唯一、地域を主体とした事業で、多くの人に郡山って綺麗だねと感じてもらえるものだと思う。エリアによっては難しいかもしれないが、地域全体で取り組むのはすごく良い。

・馬場市拡張事業

【各委員等からの意見】

- 馬場市は、日程で平日が多いため、なかなか足を運ぶ機会が少ない。
- 現在の馬場市にキッチンカーを入れたり、郷土芸能を入れたりとか、新しい形の馬場市みたいなものをして、生産者組合の人たちとか、地域の飲食店の人を色々入れて、せっかくだったら、2日間くらいにしたい。
- こども達を集めるためにどうするのか考えないといけないし、駐車場の確保も問題。